



KART

Journal of the
KANAGAWA Association of
Radiological Technologists

Vol.78 No.3
Sep.2025

318

Feature

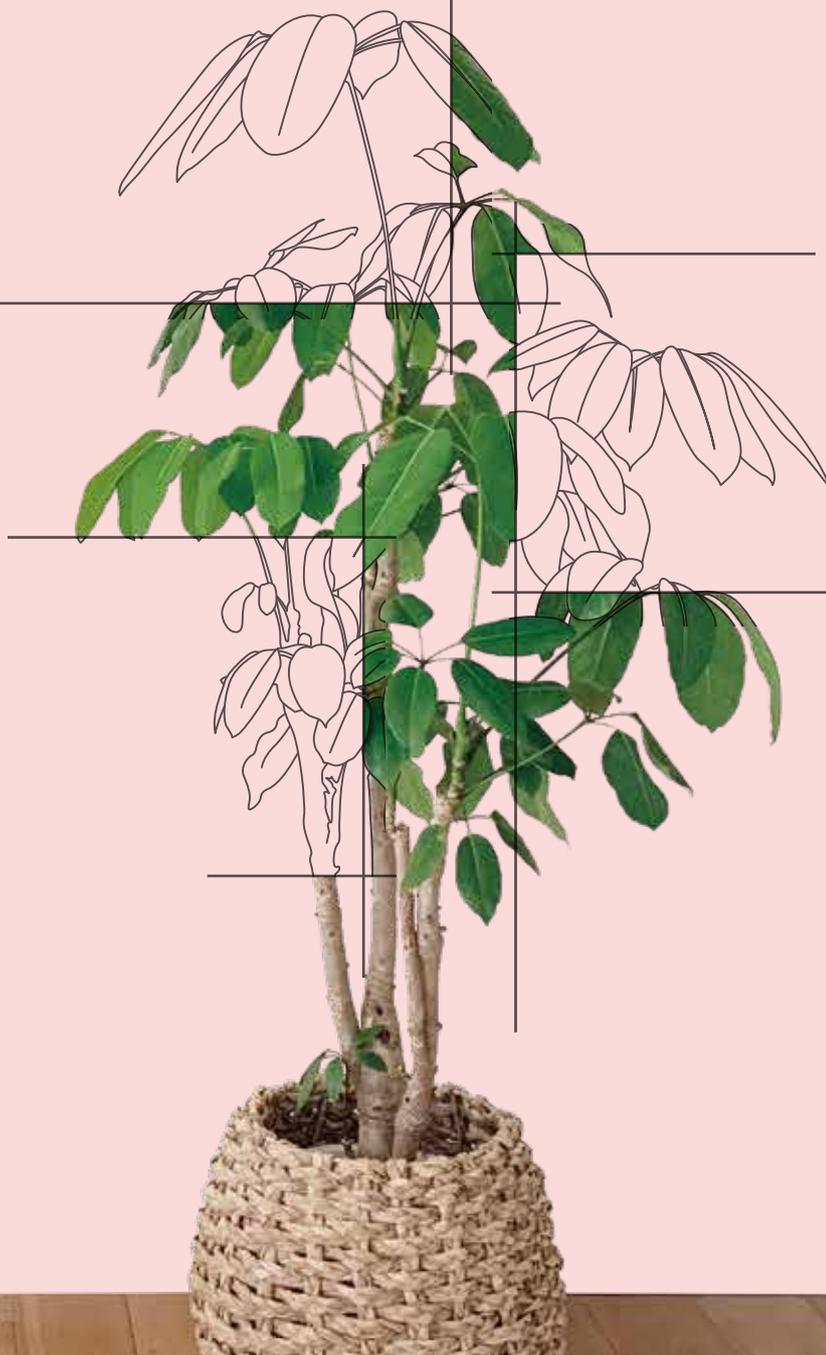
「医療の中の放射線」

シリーズ 75

膝の痛みで行う検査

神奈川県放射線技師会

災害対策体制について



5分で完了！アンケートにご協力ください

詳細は「お知らせ」22ページ

行動
基準

公益社団法人 日本診療放射線技師会

綱 領

- 一、 わたくしたちは、医療を求める人びとに奉仕します。
We will render our services to those in need of health case.
- 一、 わたくしたちは、チーム医療の一員として行動します。
We will act as individual members of a health care team.
- 一、 わたくしたちは、専門分野の責任をまっとうします。
We will perform our duties in our field of specialty.
- 一、 わたくしたちは、人びとの利益のために、常に学習します。
We will continue to study for the benefit of mankind.
- 一、 わたくしたちは、インフォームド・コンセントを尊重し、実践します。
We will respect and practice the policy of informed consent.

(平成9年6月14日 第54回 日本放射線技師会総会で採択)

公益社団法人 神奈川県放射線技師会

活動目的・方針

放射線従事者の生涯学習支援を通じて職業倫理を高揚し、放射線技術の向上発達並びに放射線障害防止及び放射線被ばく低減化を啓発し、公衆衛生の向上を図り、もって県民の保健の維持に寄与することを目的及び方針として活動を行います。

事業概要事項

1. 放射線従事者の生涯学習支援に関すること
2. 保健維持事業への協力に関すること
3. 図書及び学術誌の刊行に関すること
4. その他目的を達成するために必要なこと

！ お知らせ

令和7年度 神奈川県 診療放射線 技術講習会

令和7年10月26日(日)／11月30日(日)
12月21日(日)／令和8年1月25日(日)

<ハイブリッド開催>

神奈川県総合医療会館（会場）
+ Webライブ配信（zoom）

受講料：無料

※JART生涯学習ポイントは会場参加のみ付与
Web視聴は、対象外となります。

＼ 同日開催（予定） ／

ワクチン筋注行為 実技講習会

受講には、事前オンデマンド講習受講が必要です

<開催方法/受講申込等の詳細>
神奈川県放射線技師会もしくは
神奈川県ホームページにて
詳細を確認してください。

申込み用
QRコード



主催 神奈川県
共催 公益社団法人神奈川県放射線技師会

2025/10/26

【乳がんの診断から治療】

AM：乳がんの診断と治療（医師解説）
マンモグラフィ
PM：超音波検査 MRI
核医学 放射線治療

2025/11/30

【CT研究会 × 放射線安全管理】

AM：治療に生きるCT検査と画像処理
CT線量管理 当院の歩み
PM：一般撮影領域の線量管理
消化管TVにおけるDRL
血管撮影領域の線量記録・管理
核医学診療における線量管理
< 総合討論 >

2025/12/21

【RI】

- 核医学イメージングに革新を！
— 想いをカタチへ —
- 核医学治療のアップデート
- 核医学治療におけるイメージングと
ドジメトリの技術革新

【タスクシフト】

- タスクシフト/シェア導入の経緯と
実際にカテ介助業務に就いてみて
- 大学病院CT室における
静脈路確保までの道のりと現状
- 核医学検査における静脈路確保

2026/1/25

【骨折の画像診断】

- MRIでわかる骨折
- 不顕性骨折に対するマルチモダリティ
アプローチ～救急撮影からの視点～
- 一般撮影における骨折診断

【MRI】

- MRI高速化の現在地
～高速化技術の基礎と実践～
- Bone like Imaging の活用法
- 最新技術の臨床応用

網	領	1
お	知	令和7年度神奈川県診療放射線技術講習会のご案内	2
目	次	3
巻	頭	未来を拓く、技術と連携、そして探究の精神	
		公益社団法人 神奈川県放射線技師会 副会長 伊藤 今日一	4
特	集	「医療の中の放射線」シリーズ 75	
		膝の痛みで行う検査	
		公益社団法人 神奈川県放射線技師会 学術委員会	
		横須賀市立市民病院 放射線技術科 田島 尚人	5
		神奈川県放射線技師会 災害対策体制について	
		公益社団法人 神奈川県放射線技師会 災害対策委員会	10
活	動	令和7年度小田原市子育て支援フェスティバル渉外活動報告	
報	告	公益社団法人 神奈川県放射線技師会 渉外委員会	
		医療法人同愛会 小澤病院 小野 将之	15
地	域	県央地区 地域散策	
		医療法人徳洲会 大和徳洲会病院 高橋 琢巳	16
		鎌倉地区 医療施設紹介 医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院	
		先端医療センター 核医学検査部門について	
		医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院 放射線科 小島 拓海	19
お	知	令和7年度 会員調査へのご協力をお願い	22
		第73回 神奈川超音波研究会 開催のお知らせ	26
		第118回 神奈川消化管撮影技術研究会定例会 開催のお知らせ	27
		第35回 ボウリング大会 開催のお知らせ	28
		第4回 神奈川県放射線技師会 ウォーキング大会 開催のお知らせ	29
		第44回 神奈川県病院学会 開催のお知らせ	30
		令和7年度 神奈川県診療放射線技術講習会プログラム	31
		コラム	32
V	O	I	C
E		編集後記	32



未来を拓く、技術と連携、 そして探究の精神

公益社団法人 神奈川県放射線技師会

副会長 伊藤 今日一

本年度の事業も半ばを過ぎ、後半戦に入っていく頃となりました。前期での大きな事業では関東甲信越診療放射線技師学術大会が神奈川で開催され、1都9県からたくさんの方にご参加いただき大会を盛り上げていただきました。また参加していただいた会員の皆様には深く感謝いたします。

医療技術が日進月歩で進化を遂げる時代において、私たち診療放射線技師の役割はますます重要性を増しています。精度の高い画像診断や安全な放射線治療は、今日の医療において不可欠な要素であり、その骨幹を支えているのは私たち診療放射線技師の日々の研鑽と、患者さんへの思いやりであると確信しております。

AI やIoT といった先端技術の導入は、放射線医療の現場にも大きな変化をもたらしています。これらの新しい技術を積極的に取り入れ、業務の効率化と質の向上を図ることは、私たちの業務です。しかし、どれほど技術が進歩しても、最終的に診断や治療を支えるのは、私たち自身の専門知識と、患者さんの心に寄り添うヒューマンケアであることに変わりはありません。さらに、私たちは単なる技術の活用者ではなく、「なぜ」という問いを常に持ち続ける探求者でもあります。目の前の現象やデータに対して疑問を抱き、その本質を深く掘り下げて理解しようとする。それが、より良い診断、より安全な治療へと繋がる新たな知見を生み出す原動力となります。常に最新の知識と技術を習得し、そして探究の精神を持って安全で質の高い医療を提供し続けることが、私たちの使命であると考えます。

私たち診療放射線技師が、日々の業務で培った知識や経験を深め、新たな知見を獲得する上で、学術大会や研修会への積極的な参加は極めて大きな意義を持ちます。学術大会は、最新の研究成果や技術動向に触れるだけでなく、全国の仲間と活発な議論

を交わし、多角的な視点から物事を捉える絶好の機会を提供してくれます。自身の研究を発表することで、より深い洞察を得たり、他の研究者からのフィードバックを受けることで、新たな研究テーマを見つけたりすることもあります。これは、私たち個々のスキルアップに繋がるだけでなく、放射線医療全体の発展に寄与するものです。学術大会で得られる刺激は、日々の業務への新たな活力となり、私たちの探求心をさらに掻き立てるでしょう。

次世代を担う若手技師の育成は、会の持続的な発展にとって極めて重要です。経験豊富なベテラン技師から若手への知識・技術の継承はもちろんのこと、自ら問いを立て、解決へと導く「研究」への意欲を育むことも、極めて大切であると考えます。誰もが働きがいを感じ、キャリアを築いていける職場環境の整備にも力を入れていきたいと考えております。互いに支え合い、高め合える関係性を築き、診療放射線技師という仕事に誇りを持てるような会であり続けましょう。

最後に、本会が、会員の皆様の知識・技術向上の場であるだけでなく、活発な研究活動や学術大会や研修会への参加などを通じて、新たな知見やアイデアが生まれるプラットフォームとなることを心より願っております。また超高齢社会を迎えるにあたり、地域医療連携の重要性は一層高まっています。医療機関間のシームレスな連携は、患者さんが住み慣れた地域で安心して医療を受けられるために不可欠です。私たち診療放射線技師も、多職種連携の一員として、積極的な情報共有と協力体制の構築に貢献していく必要があります。地域全体の医療の質向上に寄与するため、各施設間の連携もさらに深めていきましょう。

神奈川県の医療の未来を、私たち診療放射線技師の探究の精神と力で共に拓いていきましょう。

特集

「医療の中の放射線」シリーズ 75

膝の痛みで行う検査

公益社団法人 神奈川県放射線技師会 学術委員会
横須賀市立市民病院 放射線技術科 田島 尚人

はじめに

膝関節は、大腿骨（太ももの骨）・脛骨（すねの骨）・膝蓋骨（お皿の骨）から構成され、半月板や靭帯、関節軟骨、関節包などによって安定性と柔軟性を保っています（図1）。

膝は歩行や階段昇降、しゃがむ動作など日常生活で頻繁に使われる関節であるため、障害や疾患による痛みが生活の質に大きな影響を与えます。本稿では、膝関節の痛みを引き起こす代表的な疾患と、それを評価するための画像検査について解説します。

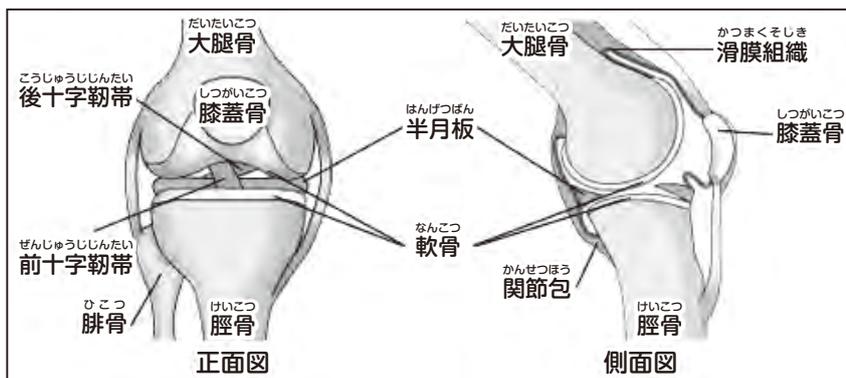


図1 膝関節の解剖

出典：<https://www.jinko-kansetsu.com/pain/knee/structure/preserve.html>

膝関節に対する画像検査

膝の痛みの原因を明らかにするためには、問診、視診、触診、可動域評価などの身体所見に加え、画像検査が重要です。

代表的な検査は以下の通りです。

- 単純 X 線撮影：骨の形態や関節裂隙の幅、骨棘や変形の有無を評価（図2）
- MRI 検査：半月板や靭帯、軟骨、骨髄の状態を評価（図3）
- CT 検査：骨折や骨の詳細な形態評価（図4）
- 超音波検査：関節液貯留や靭帯損傷、炎症部位の評価



図2 右膝関節 単純X線画像 (左:正面 中央:側面 右:軸位)

単純X線画像は複数の方向で観察することで、骨折や骨棘、石灰化の位置を正確に診断することができます。



図3 MRI 検査画像



図4 CT 検査画像 (骨強調処理)

■ 膝の痛みの主な原因

①変形性膝関節症 (OA)

加齢、過度の負担、外傷などを契機に膝関節軟骨が徐々にすり減り、関節のクッション機能が低下します。その結果、骨同士がこすれ合い、炎症を起こし、痛みや腫れ、可動域制限が出現します。進行すると関節の変形が目立ち、歩行や日常生活動作に支障をきたします。

症 状) 歩き始めや立ち上がり時の痛み、階段昇降での痛みや関節のこわばりや腫れなどの症状が出てきます。

画像診断) X線で関節裂隙の狭小化、骨棘形成、骨硬化像を確認します。

②半月板損傷

半月板は衝撃吸収と関節安定化に重要な役割を果たします。スポーツ外傷や転倒による外傷性損傷、加齢変性が原因となります。損傷部位や程度により、痛み、腫れ、引っかかり感（ロッキング）、可動域制限が出現します。放置すると変形性膝関節症に進行することがあります。

症 状) 膝の屈伸で引っかかり感、膝の腫れや動作時の鋭い痛みなどの症状があります。

画像診断) MRI 検査で半月板の断裂像や変性所見を評価します (図5)。

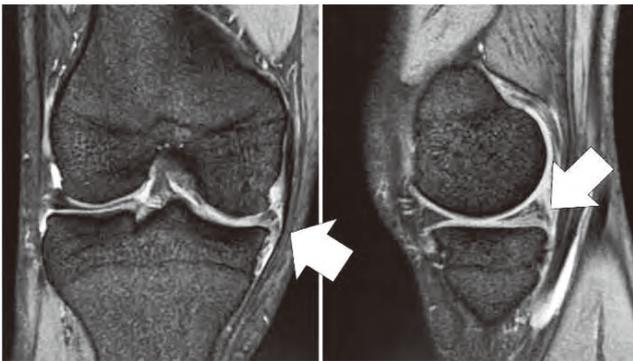


図5 MRI 検査画像

半月板 (←) の
損傷がみられます。



③靭帯損傷 (ACL・PCL・MCL・LCL)

膝関節の靭帯は関節の安定性を維持します。急激な外力（スポーツ、交通事故など）で損傷し、前十字靭帯 (ACL)、後十字靭帯 (PCL)、内側側副靭帯 (MCL)、外側側副靭帯 (LCL) などが代表的です。損傷により膝の不安定感、腫れ、痛み、可動域制限が出現し、重症例では手術を要します。

症 状) 急な方向転換やジャンプ着地時の受傷歴や膝の腫れ、動作時の不安定感があります。
画像診断) MRI 検査で靭帯の断裂や腫脹、骨挫傷を確認します (図 6)。

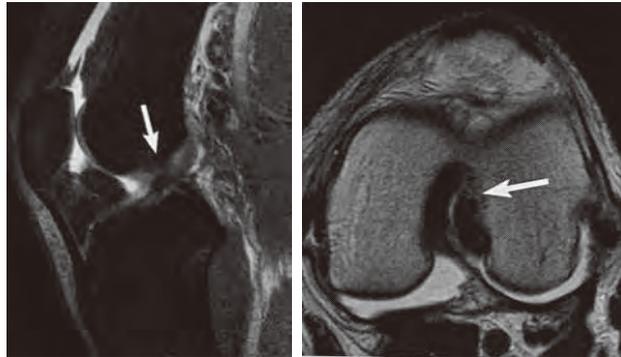


図 6 MRI 検査画像

前十字靭帯損傷の画像です。
靭帯の中央部が不明瞭 (←) で、損傷がみられます。



④ 関節リウマチ

自己免疫反応による滑膜炎が持続し、進行すると関節破壊や変形を引き起こします。膝に生じた場合、腫れ、熱感、痛み、こわばりが出現します。早期治療により進行を抑制可能です。

症 状) 朝のこわばりや両膝に対称的にみられる腫れや痛みがあります。

画像診断) 単純 X 線撮影や MRI 検査で関節周囲の骨びらん、滑膜肥厚、関節液貯留を確認します。

⑤ 膝蓋大腿関節症 (PF 関節症)

膝蓋骨 (お皿の骨) と大腿骨の接触部に変性や炎症が生じ、膝前面に痛みを呈します。ランニング、ジャンプ、階段昇降など膝蓋骨に負荷がかかる動作で痛みが増悪します。

症 状) 階段の昇降やしゃがみ動作時に起こる膝前面の痛みと、長時間座位の後に立ち上がる際の痛みです。

画像診断) 単純 X 線撮影や MRI 検査で膝蓋骨の位置異常や軟骨損傷を確認します。

⑥骨折

膝周囲の骨折（大腿骨顆部、脛骨顆部、膝蓋骨）は、高エネルギー外傷によって発生することが多く、交通事故やスポーツ外傷などが代表的です。また、骨粗鬆症を有する高齢者では、わずかな転倒でも発症することがあります。

症状) 膝周囲の強い痛みと腫れがあり、荷重時に痛みが増し歩行困難となります。関節内血腫や可動域制限を伴い、転位があれば膝の変形がみられます。

画像診断) 単純X線撮影で骨折線や転位を評価します。複雑骨折や関節面損傷が疑われる場合はCT検査で詳細確認し、骨挫傷や靭帯損傷が疑われる場合はMRI検査で軟部組織も評価します。

■ 膝の痛みに対処する一般的な方法

①安静・固定

急性期は膝への負荷を避けて安静にし、必要に応じて固定します。

②冷却や温熱

受傷直後は冷却し、慢性期には温熱療法により血流の改善を図ります。

③ストレッチ・筋力強化

大腿四頭筋やハムストリングなどの筋肉をストレッチし、筋力を強化します。

④装具やサポーター

膝の安定性を補助するため、装具やサポーターを使用します。

⑤医療機関の受診

症状が長引く場合や腫れ・変形を伴う場合は、早めに医療機関を受診してください。

■ まとめ

膝は日常生活で酷使される関節であり、痛みの原因は多岐にわたります。適切な診断と治療のためには、画像検査が重要な役割を果たします。痛みが続く場合は放置せず、早期に医療機関で原因を確認することが大切です。

参考文献

堀尾重治ほか「骨・関節X線写真の撮りかたと見かた」医学書院 .2018



特集

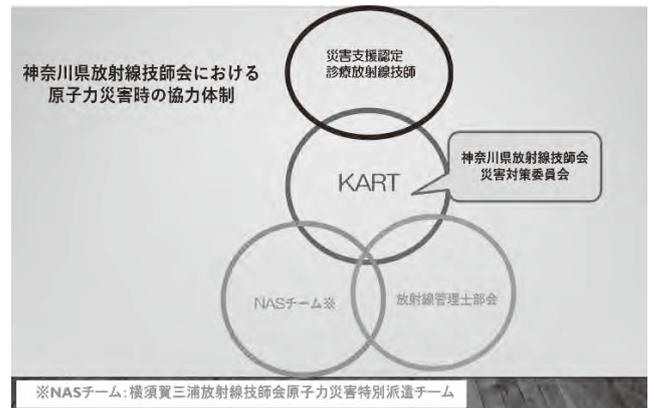
神奈川県放射線技師会 災害対策体制について

公益社団法人 神奈川県放射線技師会 災害対策委員会

1. 神奈川県放射線技師会の原子力災害時の協力体制について

神奈川県放射線技師会（以下 KART）は図 1 のように災害対策委員会を中心に、原子力災害時の協力体制を構築しています。

KART 災害対策委員会は放射線管理士部会の運営役員、横須賀三浦放射線技師会原子力災害特別派遣チーム（以下 NAS チーム）の主要メンバー、日本診療放射線技師会（以下 JART）災害支援認定診療放射線技師の認定者等でメンバー構成されています。よって、有事の際に各組織への連絡や意思決定の伝達が非常にスムーズに行えるという体制となっています。



また、原子力災害時の派遣メンバー確保のために、具体的には KART によって「原子力災害支援者」を認定しているわけですが、まずは協力体制にある各組織について簡単に解説していきます。

① KART 災害対策委員会について

2004 年度に KART 事業として、「神奈川県地域防災計画」の「原子力災害対策計画」に対応する組織として発足しました。

2005 年に原子力災害対策連絡網の整備等を始め、現在の「原子力災害支援者」との連絡網に至っています。2004 年度以降、NAS チームが主催する「放射線災害時のスクリーニング作業の実際」を共催し、講師派遣等の協力を行っています。

神奈川県との関わりとしては、2004 年から神奈川県の「ネットワーク調査検討会」に災害対策委員を派遣しています。2020 年からは「原子力災害医療ネットワーク会議」と名称が変更され、神奈川県下の原子力災害拠点病院、原子力災害医療協力機関の救急救命センターの諸先生方や原子力事業所の担当者と連携をし、原子力災害医療体制の整備を図り、県民に対する放射線の影響を最小限に抑える防護措置を確実に実施することを目的として、原子力施設に係る諸課題について、神奈川県と定期的に情報共有及び検討を行っています。

もう一つ KART の大切な事業として「自然放射線量測定事業」があります。



事業詳細に関しては、KART 誌 317 号に掲載されていますのでここでは省きますが、KART がこの事業を始めるきっかけとなったのが 2006 年 10 月 9 日の北朝鮮における核実験でした。一般市民への放射線に関する正しい情報提供が必要ではないか？という思いから、2007 年 2 月より、平常時における神奈川県下 14 地区の自然放射線量を毎月 1 回測定し、KART ホームページに掲載しています。

また、KART が認定する「原子力災害支援者」の候補者の選定や、認定候補者への依頼文兼同意書、所属施設長宛に派遣協力要請文の送付等を行っています。この原子力災害支援者の認定事業に関してはのちに詳しく解説します。

② 横須賀三浦放射線技師会原子力災害特別派遣チーム（NAS チーム）について

NAS チームは横須賀三浦放射線技師会において、特別派遣チームを結成することにより、原子力災害時における迅速的な対応を図ることを目的として、2004 年 6 月に発足しました。

Nuclear Accident Screening (Support) Team の略で「NAS チーム」と呼ばれています。

結成した 2004 年度以降毎年、「放射線災害時のスクリーニング作業の実際」を主催し、各種サーベイメータの取り扱い、スクリーニング作業の実習（セグメント法）タイベックスーツの着脱衣訓練、原子力災害医療についての講義、最近では甲状腺簡易測定方法の講義も行っています。

文中にある「セグメント法」は、NAS チームが考案した方法で、一人 3 分間で行う放射線スクリーニング検査の安定化を図ることを目的に、全身を 6 つのセグメントに分け、測定する箇所、測定する方法、測定する時間を設定したスクリーニング方法となります。詳しくは横須賀三浦放射線技師会のホームページより資料や詳しいマニュアルをダウンロード出来ますのでご活用ください。なお、2011 年の JART 第 27 回診療放射線技師総合学術大会において、一般演題示説発表の部でその内容が高く評価され優秀賞に表彰されました。



その実績より、JART 災害対策委員会や神奈川県放射線管理士部会の講習会等で広く紹介され、実習等が行われています。

③ 神奈川県放射線管理士部会について

1999 年に社団法人日本放射線技師会（現在は公益社団法人 日本診療放射線技師会（JART））の認定制度として「放射線管理士制度」が発足し、神奈川県では 2001 年にその当時認定を受けていた 26 名のメンバーに声をかけ、集まったメンバーで「第 1 回神奈川県放射線管理士部会会議」を開催したのが発足となります。

神奈川県放射線管理士部会は、・放射線利用施設における適正な放射線管理・医療施設における医療被ばくの低減・放射線事故等の緊急被ばくから県民等の安全を確保する。という放射線管理士の役割の実践を通じて、県民等の安全と健康福祉に貢献することを目的として活動しています。

具体的には放射線診療従事者の教育訓練（講習会）の開催やハロー横浜などの市民イベントでの医療被ばく相談、NAS チームと共催し、「放射線災害時のスクリーニング作業の実際」を開催、多くの放射線管理士の方々にも参加して頂いています。

また、2009年から1年に一度のペースで（コロナ禍の数年は除く）、様々な都道府県の管理士部会と共同企画して、「放射線管理士セミナー」を開催し、それぞれの管理士部会の活動報告やNAS チーム考案のセグメント法の紹介と実習を行っていて、情報交換の場としても非常に有意義なセミナーとなっています。



第8回 放射線管理士セミナー（福島県）

④ 日本診療放射線技師会 災害支援認定診療放射線技師について

JART が認定している資格の一つで、原子力災害および自然災害において、被災地での医療救援活動の役割を担う診療放射線技師を災害支援診療放射線技師と位置付け、その活動を推進し、特に災害支援診療放射線技師のリーダーとしての役割を担う診療放射線技師を「災害支援認定診療放射線技師」として、2020年から認定制度が発足しています。

災害支援に関する社会的役割を十分に理解している診療放射線技師が対象とされており、

- ① 日本国の診療放射線技師免許を有すること
- ② 診療放射線技師免許取得後、通算5年以上の実務経験を有していること
- ③ JART が主催する災害支援認定診療放射線技師講習会を修了し、確認試験に合格していること
- ④ JART の会員であること

の4項目が申請の条件となっています。また、資格の有効期限は認定を受けた日の属する年度の翌年度の開始日から5年となっています。



昨年度までは集合型の講習会および実習、認定試験だったため、KART 会員で認定されている方は数名でしたが、2025 年度より e ラーニングにて受講ができますので、多くの会員が取得されることを期待しています。

■ 2. 神奈川県放射線技師会認定 原子力災害支援者について

KART では、先ほど解説した各組織による原子力災害協力体制を整備し、「原子力災害支援者」として認定する事業を 2011 年より行っています。この「原子力災害支援者」について詳しく解説していきます。

2-1 認定の目的

神奈川県災害時保健医療救護計画および神奈川県地域防災計画（原子力災害対策計画）かつ神奈川県原子力災害医療マニュアル等に、神奈川県放射線技師会の役割が明記されています。また、「災害時の医療救護活動についての協定」の中に、原子力災害時の業務が明記されています。

その役割と業務を遂行するために、KART 会員より原子力災害に対する専門的な知見と各種サーベイメータの取り扱いを熟知した者を「原子力災害支援者」として認定しています。

2-2 認定方法

KART 会員のうち下記の認定基準に準じた者及び該当者が所属する施設長宛に、KART 会長名にて「原子力災害時の支援について」を送付し、原子力災害時における支援についての同意に対する署名欄に本人の直筆署名と施設長の承諾が確認できた会員を「原子力災害支援者」と認定しています。

2-3 認定基準（いずれかに該当してれば可とする。）

- ① KART 会員で、神奈川県放射線管理士部会に所属し、「放射線災害時のスクリーニング作業の実際について（実践講習会）」等に参加し原子力災害についての知見を有する者
- ② KART 会員で NAS チーム（横須賀三浦原子力災害特別派遣チーム）に所属し、「放射線災害時のスクリーニング作業の実際について（実践講習会）」等に参加し原子力災害についての知見を有する者
- ③ KART 会員で、JART 災害支援診療放射線技師の認定を受け、原子力災害についての知見と、各種サーベイメータの取り扱いを熟知している者
- ④ KART 会員で原子力規制庁の「原子力災害等医療実効性確保事業」の一環として開催される、原子力災害医療中核人材研修、甲状腺簡易測定研修、原子力災害医療派遣チーム研修等の専門講座もしくはその上位の高度専門講座を受講した者



2-4 該当者選出方法および選出後の対応

上記の認定基準に該当する者を、KART 災害対策委員会にて原子力災害に関する講習会参加者を精査し選出します。選出した者の一覧を KART 理事会にて審査し、理事会の承認を得て「原子力災害時の支援について」を施設長と本人宛に送付します。

原子力災害時における支援についての同意に対する署名欄に本人の直筆署名と、施設長の承諾が確認できた会員を原子力災害支援者と仮認定し、KART 理事会にて仮認定者を報告し、審議を行い承認後に正式に「原子力災害支援者として認定」し、KART より「委嘱状」と「原子力災害支援証」を発行します。

2-5 認定期間等について

「原子力災害支援者」は該当年の 4 月 1 日を始期とし、3 年間を認定期間とします。

更新年の前年度に該当者を選出し認定作業を行い、認定期間の 3 年間中には認定者の追加等を行わない事としています。次回の更新年は 2026 年度となります。

2-6 認定者との連携と訓練について

原子力災害支援者に認定された者は、KART 災害対策委員会委員と何らかのツールを用いて連携を密にし、災害対策委員会が年に 1 回程度行う緊急時連絡網訓練に参加して頂きます。ご理解ご協力の程、宜しくお願い致します。

今号では、KART の原子力災害協力体制を構築している各組織の紹介と KART の事業一つである「原子力災害支援者」の認定についての解説を行いました。次号以降では、日本における原子力災害時における医療体制や関連法令、KART が登録されている原子力災害医療協力機関等についての解説をしていきたいと思えます。



社会活動報告

令和7年度

小田原市子育て支援フェスティバル 渉外活動報告

公益社団法人 神奈川県放射線技師会 渉外委員会
医療法人同愛会 小澤病院 小野 将之

2025年8月3日（日）に小田原市中里にあります川東タウンセンターマロニエにて開催されました令和7年度子育て支援フェスティバルに骨密度測定および乳がんファントム触診体験のイベント活動のために参加いたしました。

「子育て支援フェスティバル」は、「子ども・保護者・支援者、出会いはいつでもあなたのすぐそばに」をテーマに、地域の子育て支援団体、個人が、情報発信や活動のPRを行いながら、支援の輪を広げ、親子に楽しんでもらうイベントです。西湘放射線技師会では子育て世代に多い乳がんを早期発見するために乳がん検診やセルフチェックの重要性をお伝えすべく参加しています。



暑期中、多くの方々が来場していただき体験していただきました。乳がんは女性の9人に1人になる病気で早期発見するために健康診断やセルフチェックが大事なこと、またそれを周りの方々にもお伝えしてほしいとお願いしました。少しでも多くの方々によりよい人生を歩めるお手伝いできれば幸いです。

<活動内容>

- 骨密度測定：94名
- 乳がんファントム触診体験：77名





県央地区

地域散策

医療法人徳洲会 大和徳洲会病院
高橋 琢巳

【県央地区紹介】

私たちが働く神奈川県 県央地区は厚木市、海老名市、大和市、座間市、綾瀬市、愛甲郡が属しておりちょうど県の真ん中に位置する地域になります。各市立病院をはじめ、約 30 近く病院があり、そのほかクリニックなどもあわせると県央地区に登録されている技師人数は 80 名ほどいらっしゃいます。コロナ以降技師会としての活動ができておりませんが、地域での交流も含め活動再開を目指しております。是非この地域で働いている方々にはご参加頂ければと思っております。何卒よろしくお願い申し上げます。

【地域散策：大和市】

最近、どうもお腹まわりが気になってきました。健康診断のたびに「少し運動を・・・」と言われ、ついに重い腰を上げ、毎日歩くことにしております。

・・・とはいえ、ただ歩くだけでは続かないので、どうせなら近くの神社をお参りしに行こうと目標を決めて歩いております。

私の住んでいる範囲には、歩いてちょうどいい距離に神社があります。

鳥居をくぐるたび、その境内の静けさや清々しさがまたいい気分させてくれます。



写真 1



写真 2

まず1つ目。鶴間駅から歩いて45分、大和駅から13分くらいのところに「深見神社」(写真1)があります。ここは相鉄線の線路から近いところにあります。この神社から横浜方面をみる景色は、日の出をみるにはよいスポットなのではと思うところです。

2つ目。大和駅近くにある大和天満宮(写真2)です。こちらは大和図書館「シリウス」にあります。街中にしかも建物の上(3階)にあるので、他の神社とはまたちがう雰囲気味わえます。

3つ目。大和駅から15分のところ。前の2つとは逆方向の西へ歩きます。

やまとふれあいの森の一角に「熊野神社」(写真3)があります。夏に歩いているので、森の木陰が涼しくまた、静けさがよい雰囲気のところですよ。ちなみに、この途中にある線路沿いでは相鉄線の写真スポットにも良い場所があります(写真4)。写真スポットといえば、この熊野神社近くには厚木飛行場もあります。その道路も以外にいいスポットですよ(写真5)。

ここのふれあいの森を抜けるとある名所の上を歩くことができます(写真6)。さあてここはどこの上でしょうか？



写真3



写真4



写真5



写真6

では4つ目。今度は中央林間の方に歩いていきます。中央林間からは徒歩5分くらいでしょうか。ここはほんと小さくかわいいところです。「正一位伏見稲荷神社」(写真7)です。

ほんと町の一角にあるので、もし行かれる方は見逃さないでください。

最後5つ目。ここは私が小さいころより行っていた神社になります。鶴間からは20分くらい。夏には自治会による相撲大会も行われています。正月には多くの出店も出てにぎわう「諏訪神社」(写真8)です。



写真7



写真8

まだまだいけないところもありますが、「ここまで歩く」という目標をもって歩いたあとの爽快感と、ちょっと軽くなった気がする体(気のせいかも?)が今はご褒美になっています。

地域の空気に触れ、季節の変化を感じながら、そしてちょっぴり健康にもなれる。そんな神社めぐり、皆さんもどうでしょうか?意外とおすすめですよ。

(写真6の答えは・・・東名高速道路渋滞の名所「大和トンネル」の上です)



鎌倉地区 医療施設紹介
医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院
先端医療センター 核医学検査部門について

医療法人徳洲会 湘南鎌倉総合病院
放射線科 小島 拓海

湘南鎌倉総合病院は、令和3年4月に最新設備を備えた「先端医療センター」を竣工いたしました。本センターでは、保険診療を基盤としながらも、国内外の最新知見や技術を積極的に取り入れ、がん診療や再生医療などの高度かつ先進的な医療を推進しております。患者さま一人ひとりの病態に応じた、より精密で効果的な診断・治療の提供を目指しています。

当センターには、核医学検査（PET-CT、SPECT-CT）、放射線医学（陽子線、BNCT）、予防医学センター、オンコロジーセンター、治験センター、再生医療科など、多岐にわたる診療部門が集結しています。これらの部門が相互に連携することで、診断から治療、さらには予防医療まで一貫した医療サービスの提供が可能となっています。今回は、この中でも特に高度な診断機能を担う「核医学検査部門」での検査・治療についてご紹介いたします。

核医学検査部門には、PET-CT（SIEMENS社製 Biograph-Horizon）およびSPECT-CT（SIEMENS社製 Symbia-Intevo6）、PET投与装置1台を備えております。また、当院の大きな特徴として、地下にはサイクロトロン（住重加速器サービス社 サイプリス HM -12）を併設しており、必要な放射性医薬品を院内で製造できる体制を整えています。これにより安定供給が可能となり、急な検査依頼にも柔軟に対応できます。PET検査薬注射後の待機室には、個室を8室（うち2室は酸素供給・吸引対応可）備え、検査中の安全とプライバシーに配慮しています。

診療放射線技師5名、医師2名、看護師2名（件数に応じて3名）が連携し、専門性と安全性を両立した体制で実施しています。

取り扱い検査

SPECT-CT 検査

肺換気シンチを除く。各検査に対応しています。

PET-CT 検査

FDG-PETに加え、アルツハイマー病診断のアミロイドPET、心筋虚血評価のアンモニアPET、前立腺癌の診断・転移評価に有用なPSMA-PETを実施中で、今後は脳腫瘍診断用のメチオニンPETの導入も予定しています。

FDG-PET は、8：50 から最終枠 15：20 まで、20～30 分おきに検査薬を注射し、最大で 1 日 18 件の対応が可能です。

アミロイド PET やアンモニア PET など他検査もこの枠に組み込みながら、検査の対応をしています。これだけ多くの検査枠を確保できるのはサイクロトロンがある当院ならではの強みです。他施設様からのご紹介にも最短翌日、遅くとも 2～3 日以内に対応可能です。

また、FDG-PET 検査では撮像方法を工夫（6pass-dynamic で経時的撮像を行い、大腸の疑わしい生理的集積を鑑別しやすくすることで Delay 撮像を減らす）することで検査全体の所要時間を短縮しております。

アミロイド PET は、火・水曜日の午前中と木・金曜日の午後に対応しており、保険適応以降、他施設様から多数のご予約をいただいております。所要時間約 1 時間です。撮像施設認証（I）を取得しています。

アンモニア PET は、火・水曜日の午後の 2 枠ずつ対応しており、1 回の合成で安静・負荷の検査を実施しています。検査の所要時間は 1 時間程度で、技師 2 名、看護師 2 名、循環器医師 1 名で対応しています。

PSMA-PET は、当初は月・金曜日の午後の 2 枠ずつの対応でしたが、検査需要の増加により木曜日を対応可能とし、8 月現在は月・木・金曜日の午後 3 枠【15：20 15：50 16：20】で対応しています。検査枠を増やしたことにより、比較的早く 2 週間程度での検査ご案内が可能です。

日本では検査を受けることが出来る施設が少なく海外で検査を受けられる患者様がいらっしゃいますが、当院では自費負担約 25 万での検査ご案内となっております。

取り扱い内服治療

内服療法では、甲状腺がん術後のアブレーション、骨転移を伴う去勢抵抗性前立腺癌治療（ゾーフィゴ）をはじめ、2022 年 9 月からは神経内分泌腫瘍（NEN）に対するルタテラ（一般名：ルテチウムオキシドトレオチド）治療を開始しました。今後も適応疾患の拡大を視野に入れていきます。

現在、PSMA 治療も導入に向けて準備を進めております。

予約方法については、当院ホームページ / 医療関係者の方へ / PET-CT のご案内をご確認ください。

検査結果はレターパックにて検査日より 5 日程度で読影報告書と CD をお届け致します。

来院される方へ

当院は、大船駅と藤沢駅の間位置しており、いずれの駅からもバス（公共交通機関）でアクセス可能です。大船駅西口からは、患者さまやご家族の利便性向上を目的として、無料シャトルバスも運行しております（詳細は当院ホームページをご覧ください）。

2032 年には、JR 東海道本線の村岡新駅（仮称）が当院近くに開業予定であり、交通の便がこれまで以上に向上し、遠方からの来院がより容易になる見込みです。

当院は今後も、地域を超えた幅広い医療ネットワークの一員として、最先端の高額医療機器や専門知識を駆使し、人々の健康維持と医療水準のさらなる向上に全力で取り組んでまいります。



2024 年度 PET-CT 検査実績

PET検査名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
腫瘍FDG	110	113	107	124	101	119	103	112	108	109	80	111	1297
紹介腫瘍FDG	78	60	82	83	72	57	92	84	73	68	66	69	884
検診FDG	53	47	65	72	38	40	11	17	49	57	46	85	556
入院腫瘍FDG	20	14	10	19	14	21	18	13	21	13	16	18	197
大血管炎	2	1	1	1	2	2	5	0	5	2	1	1	23
紹介大血管炎	1	1	0	1	0	3	2	0	0	0	0	0	8
心サルコイドーシス	1	0	1	0	1	0	1	0	0	1	1	0	6
紹介心サルコイドーシス	0	1	0	0	0	1	1	0	2	0	2	1	8
アミロイド	13	16	10	6	17	17	14	12	19	16	7	10	157
紹介アミロイド	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	10	12	23
アンモニア	2	2	2	4	1	1	10	9	4	5	3	6	49
PSMA	0	0	0	0	4	2	13	14	15	10	13	23	94
陽子線後PET	1	1	1	1	2	2	0	0	0	0	0	0	8
計	281	256	279	311	252	265	270	261	296	282	245	336	3334

2024 年度 SPECT-CT 検査実績

RI検査名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
中枢神経	38	40	38	28	31	31	27	35	29	19	27	28	371
心筋	27	29	28	25	16	21	20	17	13	20	20	27	263
肺血流	5	7	1	0	2	0	4	3	4	2	2	1	31
内分泌	5	5	5	0	4	0	8	5	3	3	4	5	47
消化器	1	2	4	6	3	5	3	4	3	6	4	2	43
骨	20	29	30	25	18	20	22	22	20	33	26	25	290
腎	1	3	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	6
腫瘍・炎症	2	2	6	4	3	3	4	7	3	5	1	1	41
リンパ	12	16	16	20	22	21	21	15	18	22	19	24	226
内用療法	1	1	2	2	3	2	5	3	2	4	1	1	27
計	112	134	130	110	103	103	114	111	95	115	104	114	1345



 **お知らせ**

令和7年度 会員調査へのご協力をお願い

(公社) 神奈川県放射線技師会
会長 田島 隆人
厚生委員会
担当理事 前原 善昭

会員の皆様におかれましては、日々ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。
本会では例年、会員の皆様の現状やご意見を把握し、今後の事業運営に反映するため、「会員調査」を実施しております。

本年度は以下の3項目を中心に調査を行っております：

1. 業務状況・勤務施設の概要
2. 健康状態・障害に関する状況
3. 診療放射線技師の職場における育児休業制度の現状

今回の調査では、個人が特定される内容を極力排除し、安心してご回答いただけるよう配慮しております。

会員の皆様の多様な立場・経験からの率直なご意見が、診療放射線技師の現状を知る大切な資料となり、今後の活動や制度提言に活かされます。

つきましては、ぜひご協力を賜りますようお願い申し上げます。

調査結果は、後日会誌等を通じてご報告いたします。

回答フォーム URL ※以下の URL または QR コードからアクセスいただけます。

令和7年度 会員調査 Google フォーム

<https://forms.gle/AmNsnJK9Wyi7XhTW7>

◆ 回答期限：令和7年10月31日(金)



※ Google アカウントで Google フォームに入力すると、入力途中の回答が下書きとして 30 日間自動保存されます。次回フォームを開けば入力を途中から再開できます。

皆様からの貴重なご意見・ご要望をお待ちしております。

令和7年度 神奈川県放射線技師会 会員調査票 (No.1)

会員調査 URL : <https://forms.gle/AmNsnJK9Wyi7XhTW7>
 PC・スマートフォン用 QR コード



◎以下に調査票の内容を示します。回答は、QRコードにてお願いします。

I. 業務状況及び施設の概要について教えてください

① 性別	1) 男性 2) 女性	② 放射線業務従事年数	年
③ 施設区分	1) 大学病院 2) 公立及び公的病院(日赤, 共済, 労災, 済生会等) 3) 私立病院 4) 医院, 診療所 5) 健康福祉センター等 6) 検診センター 7) その他()		
④ 勤務状況	1) 常勤 2) 非常勤 3) 勤務していない(設問Ⅲ, へ)		

II. 放射線障害調査 (期間: 令和6年4月1日から令和7年3月末まで)

① 1年間の被ばく線量	実効線量	mSv	眼の水晶体の等価線量	mSv
② 1年間で携わった全ての業務に○をつけて下さい				
1. 一般撮影	2. ホーダブル撮影	3. 血管造影撮影	4. 消化管造影撮影	5. MRI
6. MMG	7. CT	8. 放射線治療	9. 核医学(PETCT 含)	10. 骨塩定量
11. 外科用イメージ	12. 断層撮影	13. 透視下内視鏡検査	14. 超音波	15. 眼底カメラ
16. 検像	17. 管理業務	18. その他()		
③ 上記の表より、1年間で最も多く携わった業務の番号を1つ選んで下さい				番
④ 1年間で最も実効線量が高いと思う業務の番号を1つ選んで下さい				番
⑤ 1年間で最も眼の水晶体の等価線量が高いと思う業務の番号を1つ選んで下さい				番
⑥ 設問④, ⑤の業務に対し管理区域外(操作室等)への退避以外で、貴方が最も行っている被ばく防護対策を1つ選んで下さい		1) 何もしない 2) 防護衣等は着用しないが距離をとる 3) 防護衣等は着用しないが時間を短くする 4) 防護衣、防護衝立等を使用する		
⑦ 業務中に防護メガネを着用しますか		1) 着用する 2) 着用しない 3) 着用したいが防護メガネがない		
⑧ 防護メガネを着用する全ての業務に○をつけて下さい				
1. 一般撮影	2. ホーダブル撮影	3. 血管造影撮影	4. 消化管造影撮影	5. MRI
6. MMG	7. CT	8. 放射線治療	9. 核医学(PETCT 含)	10. 骨塩定量
11. 外科用イメージ	12. 断層撮影	13. 透視下内視鏡検査	14. 超音波	

III. 健康調査: 職場等で行われた直近の健康診断結果から下記の項目について教えてください

① 貴方の年齢を教えてください	1) 20代 2) 30代 3) 40代 4) 50代 5) 60才以上			
② 健康診断結果について項目別にそれぞれ教えてください	1) 体格指数 (BMI)	a. 低値	b. 正常	c. 高値
	2) 血圧	a. 低値	b. 正常	c. 高値
	3) 血液検査一般	a. 正常	b. 異常	
	4) 肝機能一般	a. 正常	b. 異常	
	5) 尿検査	a. 正常	b. 異常	
③ 健康診断の総合判定結果について教えてください	1) 異常なし 2) 僅かに異常を認めるが日常生活に支障なし 3) 日常生活上注意を要する 4) 経過観察を要する 5) 治療を要する 6) 二次検査を要する			
④ ご自身の健康に自信がありますか	1) 自信がある 2) やや不安がある 3) 自信がない			

(公社) 神奈川県放射線技師会 厚生委員会

会 員 調 査 票 (No. 2)**< 育児休業制度に関する設問 >**

子どもの養育を行う労働者にとって職業生活と家庭生活との両立は大きな課題であります。

子どもの養育を行う県内の診療放射線技師の職業生活と家庭生活との両立に寄与することを通じて、福祉の増進を図り、あわせて県民の保健向上に資することを目的に、診療放射線技師の職場環境における育児休業制度の現状を調査したいと思います。以下の設問にお答えいただけますようお願い申し上げます。

1. **育児・介護休業法（育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律）があることを知っていますか**
 - a. 知っている
 - b. しらない
2. **育児・介護休業法は男性にも適用され、男性が育児休業・出生時育児休業（産後パパ育休）を取得できることを知っていますか。**
 - a. 知っている
 - b. しらない
3. **所属する施設（企業・病院等）の育児休業制度について、どれくらい理解していますか**
 - a. 非常によく理解している
 - b. ある程度理解している
 - c. あまり理解していない
 - d. 全く理解していない
 - e. わからない
4. **お子さんがいますか**
 - a. いる
 - b. いない
5. **（4. で子が「いる」と答えた方）仕事と育児をどのようにしたいと思えますか**
 - a. 仕事を優先したい
 - b. 子育てを優先したい
 - c. 仕事と子育てを両立したい
 - d. わからない
6. **（4. で子が「いる」と答えた方）育児休業を取得したことがありますか**
 - a. 取得した
 - b. 取得する予定
 - c. 取得したいができなかった
 - d. 取得を希望しない
 - e. 育児休業制度がない
 - f. わからない
7. **（6. で「取得した」と答えた方）実際に取得した育児休業の期間（申請日数を含：同一の1人の子に対して取得した育児休業の合計日数）について、下記のa～gの選択肢から選び、人数を記載してください。（複数回答可）**

※ 第1子の育児休業が5日、第2子の育児休業が10日である場合は、
(b)に1人、(c)に1人と記入してください。

 - a. 1週未満……………（人）
 - b. 1週～2週未満……………（人）
 - c. 2週～1ヶ月未満……………（人）
 - d. 1ヶ月～3ヶ月未満……………（人）
 - e. 3ヶ月～6ヶ月未満……………（人）
 - f. 6ヶ月～1年未満……………（人）
 - g. 1年以上……………（人）
8. **（6. で「取得した」と答えた方）希望する理想の育児休業の期間を下記のa～gの選択肢から1つ選んで回答してください**
 - a. 1週未満……………（人）
 - b. 1週～2週未満……………（人）
 - c. 2週～1ヶ月未満……………（人）
 - d. 1ヶ月～3ヶ月未満……………（人）
 - e. 3ヶ月～6ヶ月未満……………（人）
 - f. 6ヶ月～1年未満……………（人）
 - g. 1年以上……………（人）
9. **（6. で「取得した」と答えた方）育児休業を取得したことについての満足度を下記のa～cの選択肢から1つ選んで回答してください**
 - a. 満足
 - b. どちらでもない
 - c. 不満足

10. 育児休業を取得して良かったと感じること、または取得することで得られると期待されることはどれですか？
(複数選択可)

- a. 家族との関係がより深まり、信頼が強まること
- b. 子どもの日々の成長を身近で感じられること
- c. 育児を通じて自分自身の考え方や視野が広がること
- d. 家庭での役割分担を見直すきっかけになること
- e. 育児の楽しさ・大変さの両方を実感できること
- f. 特になし
- g. その他（具体的に記入してください） _____

11. 育児休業に関して不安に感じることや、課題だと思われることはどれですか？（複数選択可）

- a. 生活リズムや職場復帰後のペースが乱れること
- b. 職場からの理解や支援が十分でないと感じること
- c. 休業中にも業務対応を求められること
- d. 育児の負担が想像以上となること
- e. 育休期間が十分でないと感じること
- f. 特になし
- g. その他（具体的に記入してください） _____

12. 育児休業明けの職場復帰にあたって不安だと思うこと、または思われることは何ですか？（複数選択可）

- a. 仕事のブランクによる影響
- b. 周囲の理解や接し方
- c. 家庭との両立ができるかどうか
- d. 子どもや家庭の急なトラブルへの対応
- e. 特に不安はなかった
- f. その他（具体的に） _____

あなたの育児休業取得に対する職場の理解度について教えてください。

13. 女性が育児休業を取得することについて職場の理解がある状況ですか

- a. 非常に理解がある
- b. ある程度理解がある
- c. あまり理解がない
- d. 全く理解がない
- e. わからない
- f. _____

14. 男性が育児休業を取得することについて職場の理解がある状況ですか

- a. 非常に理解がある
- b. ある程度理解がある
- c. あまり理解がない
- d. 全く理解がない
- e. わからない

日本における男性の育児休業取得率は低い傾向にあります
15. 男性の育休取得率が上がりそうもない原因として、考えられる事柄を教えてください（複数回答可）

- a. 経済的負担になる（収入の減少）
- b. 組織内で育休取得を容認しない雰囲気がある（育児休業取得の風潮がない）
- c. パタニティー・ハラスメント（育児支援のための短時間勤務制度やフレックスタイム制度を利用する男性に嫌がらせをする等の行為）がある
- d. キャリアを積む上で影響がある（昇進・昇級への悪影響）
- e. 仕事への責任感（自分の仕事を他人に任せることができない）
- f. 元の職場に戻れるか不安である
- g. 育児休業制度についてよくわからない
- h. そもそも男性自身に「育休を取得する」意識がない
- i. 代替要員の確保が難しい（人手不足）
- j. その他（具体的に記入してください） _____

16. 育児休業取得者に対する職場のサポート体制について、現在の職場に「あって助かる制度、またはあって欲しい制度」がありましたら教えてください（複数回答可）

- a. 始業時刻の変更等
- b. テレワーク（10日/月）
- c. 保育施設の設置運営
- d. 新たな休暇の付与（10日/年）
- e. 短時間勤務制度
- f. 育児休業に関する相談体制の整備
- g. 復帰後の再研修プログラム
- h. なし

17. 育児休業制度をより利用しやすくするために、どのような改善が必要だと考えますか（自由記述） _____

18. 育児と仕事の両立のために、今後望む働き方や支援についてご意見をお聞かせください（自由記述） _____

19. 育児休業制度の改善や職場環境の向上について、ご意見・ご要望があれば教えてください（自由記述） _____

ご回答ありがとうございました。

（公社）神奈川県放射線技師会 厚生委員会

育児・介護休業法 関連パンフレットは「厚生労働省ホームページ」からご覧いただけます。（厚生労働省ホームページは、原則リンクフリーとなっています）

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/koyoukintou/pamphlet/index.html#pam-02>

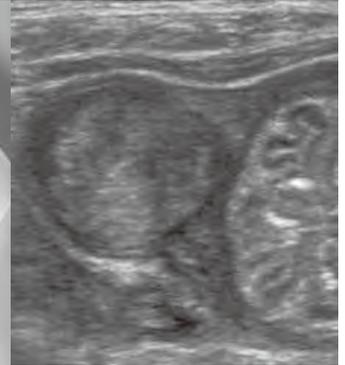
! お知らせ



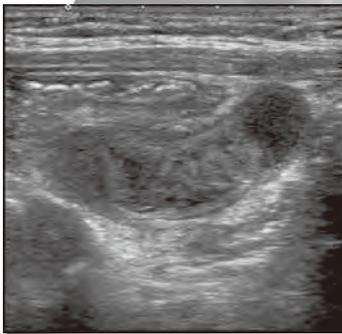
第73回 神奈川超音波研究会

2025年11月28日(金) 19:00~20:40

QRから事前登録・アンケートにご協力ください
*当日受付でもご参加いただけます



苦手意識を克服！ 楽しく始める消化管エコー



聖マリアンナ医科大学病院
超音波診療技術部
超音波センター 夏目悠平

会場 横浜市社会福祉センター 4階ホール 横浜市中区桜木町1-1
会費 500円



開催内容、変更などはSNS、メールにて行います。ご登録下さい。

共催：  GE HealthCare 承認番号 JB12388JA

！ お知らせ

第118回

神奈川県消化管撮影技術 研究会定例会

2025年

11月15日(土)

15:00~18:00



申込QRコード

かながわ県民センター304会議室 横浜駅徒歩5分

入 場:14:30~ 参加費:1,000円

Web視聴(Zoom視聴)も可能なハイブリッド方式 ※オンデマンド配信有

プログラム

司会:JA神奈川県厚生連 相模原協同病院 長岡 学

15:05-15:30 情報提供

15:30-16:20 テクニカルセミナー1

『全衛連精度管理調査における画質評価のポイント』

こころとからだの元氣プラザ 重松 綾 技師

16:30-17:20 テクニカルセミナー2

『外部画像評価対策 基準撮影法では困難な胃の撮影』

公益財団法人 神奈川県結核予防会 中村 真 技師

17:30-18:00 特別講演

『症例を感覚で理解する』

いりぐち消化器内科・内視鏡クリニック

神奈川県消化管撮影技術研究会 顧問

入口 陽介 医師

協賛:堀井薬品工業(株)/ 伏見製薬(株) / カイゲンファーマ(株)

■ 神奈川県消化管撮影技術研究会 会長 長岡 学
■ 事務局:JA神奈川県厚生連 相模原協同病院 放射線室
mail:mnagaoka.skxp@Hotmail.co.jp

！ お知らせ

神奈川県放射線技師会主催

第35回ボウリング大会

厚生委員会



地区対抗戦が復活します！！！！

∴ 1チーム3～4名 ※3名に満たない場合は混合チームを編成させていただきます

∴ 2ゲームによる団体戦（各チーム上位3名の合計点）

∴ 個人賞もあり。女性はハンディキャップあります

開催日：令和8年1月31日（土）

会場：ハマボール イアス 8F 横浜駅西口から徒歩5分

集合時間：14:30（15:00 プレー開始）

参加費：4,000円（貸靴代・飲食代含む）

申込方法：QRコードよりお申し込みください

申込み期限

1月10日（土）まで



多数のご参加をお待ちしています！

※お問い合わせ：神奈川県放射線技師会（kart.walking@kart21.jp）

タイトルを「ボウリング大会」と記入してください。

！ お知らせ

第4回神奈川県放射線技師会ウォーキング大会

～ 淵野辺のマンホールアートと宇宙を探す ～

今回のウォーキングは相模原市。目的地は“JAXA”。その途中で、宇宙が足元に広がります。

ガンダム、はやぶさ2、星座の通り——実はこのまちには、“宇宙”がマンホールのふたに描かれています。今回のウォーキング大会は、淵野辺駅からJAXAまでの道のりを歩きながら、そんな宇宙アートを探す旅。特別な知識は必要ありません。気づいたことを共有したり、面白い発見を楽しんだり——それぞれの“足元の宇宙”を感じてもらえたら嬉しいです。

一人でも、親子でも、友達同士でも、どなたでも参加OK！ 普段の道がちょっと違って見える時間を、みんなで歩いてみませんか？

開催日：令和7年12月7日(日) 雨天中止

集合時間：9:30(解散 12:30 予定)

集合場所：JR淵野辺駅南口 階段下

募集人数：申込制 先着 20 名(会員および会員家族)

参加費用：無料

申込方法：右のQRコードより必要事項を登録してください

申込み締切：令和7年11月14日(金)

参加者
募集中



マンホールカードを手に入れよう！
画像はサンプル、実際と異なります

※問い合わせ：メールのみ 神奈川県放射線技師会(kart.walking@kart21.jp)
タイトルを「ウォーキング大会について」と記入してください

！ お知らせ

参加無料

事前申込不要
どなたでも参加できます

第44回

神奈川県病院学会

メインテーマ

「新たな地域医療構想」と病院の将来 ～2040年に向けた地域医療（・介護）のこれからを考える～

日時 2025年10月15日 **水** 13:00～18:00

会場 ホテル・ザ・ノット ヨコハマ
横浜市西区南幸2-16-28
現地開催 (Web配信はありません)



特別講演 2040年に向けた
「新たな地域医療構想」の現状と課題

講師：九州大学名誉教授 **尾形 裕也 氏**



シンポジウム 「新たな地域医療構想」と病院現場における現状と取組

一般演題 ※詳細は裏面プログラムをご覧ください

主催 公益社団法人 **神奈川県病院協会** 学会長：神奈川県病院協会 会長 吉田 勝明 学術委員長：神奈川県病院協会 副会長 長堀 薫

協力団体

(公社)横浜市病院協会、(公社)川崎市病院協会、(公社)相模原市病院協会、三浦半島病院会、鎌倉市医師会病院会、湘南病院協会、湘南西部病院協会、厚木病院協会、大和・高座病院協会、小田原医師会病院会、足柄上病院会、(一社)神奈川県医療ソーシャルワーカー協会、神奈川県医療専門職連合会、(公社)神奈川県栄養士会医療事業部会、(公社)神奈川県看護協会、神奈川県公衆衛生協会、(一社)神奈川県作業療法士会、(一社)神奈川県精神保健福祉士協会、(公社)神奈川県病院薬剤師会、(公社)神奈川県放射線技師会、(公社)神奈川県理学療法士会、(一社)神奈川県臨床検査技師会、(公社)神奈川県臨床工学技士会、(公社)全国病院理学療法協会神奈川県支部

！ お知らせ

令和7年度 神奈川県診療放射線技術講習会

主催 神奈川県
 共催 神奈川県放射線技師会
 会場 神奈川県総合医療会館+Web
 (ハイブリッド)

開催日	開始時間 9:30	～午前の部～ 終了時間 12:00	開始時間 13:00	～午後の部～ 終了時間 15:30
令和7年 10月26日 (日)	開 講 式	【乳がんの診断から治療】		
		乳癌の診断と治療 湘南記念病院 乳がんセンター 乳がんセンター長 土井 卓子	乳房の超音波検査 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 画像診断・治療部 肥田木 辰洋	
		マンモグラフィについて ～精査機関として～ 横浜南共済病院 放射線科 西條 美里	乳房検査のカンドコロ～MRIの役割～ 関東中央病院 放射線科 坂井 香澄	
			乳がん診療における核医学検査－乳房専用PET検査の役割 ゆうあいクリニック 放射線技術部 神林 健児	
		乳がんに対する放射線治療・基礎から臨床応用まで 横浜国立大学附属病院 放射線部 伊澤 光太郎		
11月30日 (日)	【CT研究会】×【放射線安全管理】 線量管理の実践			
	治療に生きるCT検査と画像処理 聖マリアンナ医科大学病院 診療放射線技術部 新田 正浩	当院における一般撮影領域の線量管理について 北里大学病院 放射線部 北原 聖也		
	CT線量管理 当院の歩み 聖マリアンナ医科大学病院 診療放射線技術部 初見 勇太	DRLs2025における取組と現状 消化管TVIにおけるDRLsの取組 神奈川県予防医学協会 中央診療所 放射線技術部 見本 真一		
		線量記録・管理の新展開 -血管撮影領域- 横浜国立大学附属病院 放射線部 陣野 豊		
		当院での核医学診療における線量管理の取り組み 北里大学病院 放射線部 高橋 慶太		
		総合討論		
12月21日 (日)	【RI】			
	核医学イメージングに革新を！ - 想いをカタチへ - 帝京大学大学院 医療技術学研究所 准教授 伊東 利宗	【タスクシフト】 タスクシフト・シェア導入の経緯と 実際にカテ介助に就いてみて 青梅総合医療センター 放射線診断科 関口 博之		
	核医学治療のアップデート ～放射線技術と最新トピックス～ 横浜国立大学附属病院 放射線部 尾川 松義	大学病院CT室における 静脈路確保までの道のりと現状 東海大学医学部附属病院 放射線技術科 吉田 亮一		
	核医学治療におけるイメージングと ドシメトリの技術革新 量子科学技術研究開発機構 QST病院 診療放射線技術課 前田 貴雅	核医学検査における静脈路確保 横浜国立大学附属市民総合医療センター 放射線部 宮永 美幸		
令和8年 1月25日 (日)	【骨折の画像診断】			
MRIでわかる骨折 横浜国立大学附属病院 放射線部 加藤 大河	【MRI】 MRI高速化の現在地 ～高速化技術の基礎と実践～ 東海大学医学部附属病院 放射線技術科 益子 紗也香	閉 講 式		
不顕性骨折に対するマルチモダリティのアプローチ ～救急撮影からの視点～ 関東労災病院 中央放射線部 近藤 誠	Bone like Imaging の活用法 横浜南共済病院 放射線科 南 広哲			
一般撮影領域における骨折診断 北里大学病院 放射線部 山崎 雅史	最新技術の臨床応用 川崎幸病院 放射線部 中 孝文			

※JART生涯学習ポイントは会場参加した場合のみ、付与させていただきます。
 (Web視聴は、対象外となります。)

コラム

私の最近の楽しみは子供の成長を見ることです。昨日出来なかったことが今日出来たり、出来るじゃん！と思ったら出来なくなったり。3歩進んで2歩下がる。のんびりでも日に日に成長している姿を見ているのは一つの生きがいになっています。

そんな息子も今年から小学生。先日「おれ、今日ご飯作るわ」なんて言い出して、包丁使って食材を刻み、卵も上手に割って、フライパンを振りながら創作料理を作ってくれました。なんで出来るの!? 「だっていつも見てるから」。見ていたのは私だけじゃなくて息子も私を見ていたということを実感しました。真似=憧れ。いつまでも真似をしたいと思います。思ってもらえるようなそんなかーちゃんになりたいと思います。

皆さんも憧れている人はいますか。こんな風になりたい!と追っかけていた先輩の姿がいつしか自分が後輩から見られるようになっているかもしれませんね。

編集後記

「自宅の窓から月が見えれば、そこが観覧席。気軽に楽しめる特別な天文ショー それが皆既月食である」とのネット記事を読み、先日、夜中の2時半に目覚ましをかけて皆既月食を観察しました。

ちょうど台風の通過から一夜明けた日で、澄み渡った夜空に赤く浮かび上がる月は、まさに神秘的な光景でした。スマートフォンやテレビ、インターネットなど、情報があふれる現代においても、やはり自分の目で直接見る自然の姿には、格別の感動があります。

日々の忙しさの中でも、こうした自然の美しさや力強さに、心動かされる時間を大切にしていきたいと感じたひとときでした。

編集委員会

(委員長) 木本 大樹

小菅 友也・林 大輔・大河原 伸弘・小栗 丹・新田 正浩・
上遠野 和幸・津久井 達人Visit Our Website
kart21.jp/**発行所**

令和7年9月29日 Vol.78 No.3 Sep.2025 (No.318)

公益社団法人 神奈川県放射線技師会

〒231-0033 神奈川県横浜市中区長者町4丁目9番地8号

ストーク伊勢佐木1番館501号 TEL 045-681-7573 FAX 045-681-7578

E-mail : kart_office@kart21.jp URL : http://kart21.jp/

発行責任者

田 島 隆 人

印刷

山王印刷株式会社

〒232-0071 横浜市区南区永田北2丁目17-8 TEL 045-714-2021(代)

無断転写、転載、複製は禁じます



公益社団法人 神奈川県放射線技師会誌
かながわ放射線だより

KART

Vol.78 No.3
Sep.2025
318

令和7年9月29日発行
ISSN 1345-2665

発行／公益社団法人 神奈川県放射線技師会
U R L : kart21.jp/
E-mail : kart_office@kart21.jp

